

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

【国交付金交付限度額120,091千円】

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
<b>(1) 「感染症に強いまちづくり対策」に役立てる事業</b>										
<b>① 感染予防の奨励強化</b>										
1	「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止対策事業	町ぐるみの公衆衛生対策の推進への支援 全町民、全世帯、福祉施設及び清掃業務従事者等への感染予防用品等の配付	3,394千円 ・マスク 29,500枚 ・除菌消臭剤 1,020本 ・防護服等 47組	3,394	3,393		1 R2.4～ R3.3	住民福祉課	・住民の感染予防対策の充実を図ることができた。	
2	「コロナに負けない！」次亜塩素酸水生成事業	総合文化センターで生成した次亜塩素酸水を町民、各施設及び飲食店等事業所に提供	3,135千円 199千円 ・生成装置購入(1台) ・消耗品	3,334	3,333		1 R2.10～ R3.3	住民福祉課	・住民及び事業所の感染予防対策を向上させることができた。	
<b>② 防災避難所等防災・減災対策の充実強化</b>										
3	防災IT化推進事業	災害対策本部の役場庁舎通信環境の整備	3,729千円 924千円 ・庁内無線LAN更新 ・テレビ会議用端末整備(5台)	4,653	4,653		0 R2.10～ R3.3	総務課	・コロナ禍における災害時の関係機関との安定的な通信手段が図られた。	
4	避難所感染症対策事業	避難所の感染症対策	1,420千円 消毒用アルコール、次亜塩素酸水、マスク、防護具、ウエットティッシュ 外 782千円 資機材整備 段ボールベッド20組、パーテーション9張、仮設トイレ1組 外	2,202	2,201		1 R2.10～ R3.3	総務課	・コロナ禍における災害時の避難所の感染症対策が図られた。	
			968千円 福祉避難所対応施設整備基礎調査費	968	968		0 R2.12～ R3.3	国保診療所	・感染症対策に対応した施設整備計画のコンサルタント業務を実施し、今後の計画策定に効果的であった。	

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
③ 町民の健康・免疫力向上支援										
	5 「コロナに負けない！」お散歩ラリー事業	高齢者の閉じこもりを 방지、健康を維持する散歩型「ウォークラリー」を実施（ワンポイント事業の拡充）	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者77名</li> <li>散歩予防用品（マスク等） 99千円</li> <li>保険料 94千円</li> <li>記念品（感染予防用品等） 299千円</li> </ul>	492	490		2 R2.10～R3.2	住民福祉課	・コロナ過の中、参加者77名中、64名がウォークラリーを継続的に実施、アンケートでは参加者の約16%が「外出の機会に繋がった」と回答、コロナフレイルの要因となる閉じこもり予防の一助としての効果が得られた。	
④ 福祉・医療・教育施設環境の改善										
	6 福祉施設環境改善対策事業	ア) 高齢者福祉施設環境整備事業「やすらぎ」及び「ゆうるり」高齢者福祉施設の環境衛生整備及び助成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>除菌電解水給水器（2個） 647千円</li> <li>除菌タオル製造器（1個） 216千円</li> <li>除菌機能付空気清浄機（1個） 99千円</li> <li>業務用加湿器（1個） 537千円</li> <li>その他環境整備用品、消耗品 465千円</li> </ul>	1,964	1,962		2 R2.10～R3.3	住民福祉課	・感染対策の徹底により未然に防止することができた。	
		イ) エイジングステーション換気設備整備事業通所事業等を行う機能訓練スペースに換気機能整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>換気機能エアコン設置（1台） 1,991千円</li> </ul>	1,991	1,991		0 R2.10～R3.3	住民福祉課	・感染防止の観点から、換気機能の充実によりデイサービスを休止することなく実施することができた。	
	7 教育施設環境改善対策事業	ア) 学校保健特別対策事業感染症予防衛生用品等の整備(5校分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>【衛生環境対策】</li> <li>空気清浄機（21個） 1,610千円</li> <li>顔認識温度検知器（6個） 527千円</li> <li>扇風機（40台） 200千円</li> <li>その他衛生環境対策消耗品等 2,752千円</li> <li>【教育対策】</li> <li>遠隔授業関連器材等 1,735千円</li> <li>学習用教材等 819千円</li> <li>校外授業移動用車両借上料 483千円</li> <li>その他教育対策消耗品等 880千円</li> </ul>	9,006	4,502	4,502	2 R2.10～R3.2	学校教育課	・校内に感染症予防衛生用品等を整備することで、感染リスクを抑制しながら、学校運営をすることができた。	その他特定財源：国庫補助金

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
		イ) 社会教育施設衛生環境設備整備事業 海洋センター、研修センター(スキー場) 衛生環境設備整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>手指自動消毒器 (4個) 106千円</li> <li>消毒器用スタンド (4個) 54千円</li> <li>手指用消毒剤 (11個) 68千円</li> <li>施設用消毒剤 (10個) 61千円</li> </ul>	289	279	10	R2.10~ R3.3	生涯学習課	・感染防止のため、各種社会教育施設の衛生的な環境を保ち、施設運営を継続することができた。	
		ウ) 学校給食センター衛生環境整備事業 衛生環境設備の強化整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>除菌機能付空気清浄機 (2個) 488千円</li> <li>スポットエアコン (4基) 836千円</li> <li>除菌電解水給水器 (2個) 656千円</li> </ul>	1,980	1,980	0	R2.10~ R3.3	学校給食センター	・学校給食センターの衛生環境設備の強化により、同センター職員の感染予防対策の向上が図られ、コロナ禍においても、安心・安全な給食を提供することができた。	
8	医療施設環境改善対策事業	ア) 国保診療所院内感染症対策事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>空間除菌消臭装置 (5個) 259千円</li> <li>手指自動消毒器 (3個) 53千円</li> <li>非接触型体温計 (5個) 63千円</li> <li>防護服 (10着) 17千円</li> <li>消毒液 等 67千円</li> </ul>	459	457	2	R2.10~ R3.3	国保診療所	・感染対策に向けた各備品等を備えたことで、院内の感染を未然に防止出来て効果的であった。	
9	保育施設環境改善対策事業	ア) びくに保育所、みなと保育所及び支援センター換気機能整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>換気機能エアコン設置 8,855千円</li> <li>・びくに保育所(支援センター含)内(6室)</li> <li>・みなと保育所内(2室)</li> </ul>	8,855	8,855	0	R2.10~ R3.3	保育所	・感染防止のため、換気機能による感染リスクの低減が図られた。	

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
		イ) びくに保育所のトイレ洋式化	・トイレの洋式化(3箇所) 732千円	732	731		1 R2.10~ R3.1	保育所	・感染リスクの低減が図られた。	
<b>(2) 「厳しい経済・生活の現状を乗り越えるまちづくり対策」に役立てる事業</b>										
① 基幹産業・事業所の継続・維持支援										
10	地域福祉交通支援対策事業	地域公共交通の維持に向けたバス交通事業者等の支援と世帯の経済的負担の軽減	バス乗車券及びタクシー助成券助成 ・5千円(助成上限)×116世帯 563千円 ・事務費 111千円	674	645		29 R2.10~ R3.3	住民福祉課	・コロナ禍による高齢者等の外出支援及び地域公共交通の維持の支援に繋がった。	
		町内事業者の国・道等の各種金融・給付制度支援策の活用奨励相談窓口等としての町内産業経済団体への支援	・融資・給付案件数(3.5千円/件等) 漁協190件・農協1件・観光協会13件・商工会84件	1,245	1,245		0 R2.6~ R3.3		・新型コロナウイルス感染症に関連する様々な問題の相談や国・北海道等の各種金融・給付支援制度活用の奨励及び支援を町内産業経済団体により実施し、事業者へのきめ細かな支援が実施できた。	
11	よろず相談・感染リスク低減等支援事業	感染リスクの低減に取り組む事業者へ協力金又は支援金を支給 ①【協力金】休業等を実施した(する)旅館・飲食業を営む事業者 基本額150千円、加算額50千円(商工会又は観光協会加盟者) ②【支援金】感染予防用品等の購入などリスク低減に取り組む①を除く全ての事業者 商工会又は観光協会加盟者50千円、その他法人20千円、その他個人10千円	【旅館・飲食業】 (基本) 150千円×38件 5,700千円 (町民税申告義務無し1/3) 50千円×2件 100千円 (加算) 50千円×35件 1,750千円  【その他】(加盟) 50千円×63件 3,150千円 (法人) 20千円×0件 (個人) 10千円×0件	10,700	10,700		0 R2.6~ R2.12	商工観光課・農林水産課	・感染リスクの低減に取り組みながら営業を行う事業者に対し、事業活動継続に係る支援実施を図られた。	
		感染リスクの低減に取り組む水産業・農業者に対し、感染予防用品購入助成券を支給	【水産業】35千円(助成上限)×142件 4,850千円 【農業】35千円(助成上限)×15件 440千円 ・事務費(通信運搬費) 69千円	5,359	5,358		1 R2.6~ R3.3		・事業の継続に取り組む農水産業者に対し、感染症の拡大リスクの低減を図ることができた。	

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
12	緊急経済対策プレミアム付商品券発行事業	額面26,000千円（販売総額20,000千円）プレミアム分として、6,000千円分を助成	・販売数 2,000セット（10千円）換金実績5,983千円 ・割増率 30% ・事務費 355千円	6,338	6,338	0	R2.6～ R3.3	商工観光課	・コロナ禍による地域経済の低迷から地域内の経済循環を確保することで、事業者の支援が図られた。	
13	経営持続化支援事業	ア) 新型コロナウイルス感染症対策利子補給金助成事業 新たに公的融資（新型コロナウイルス感染症対応資金）を借入した商工観光業・農水産業者の経営持続化支援	・国等の利子補給等措置が終了した後、2年間の事業者の償還利子負担軽減支援 ・融資取扱期間 R2.3.2～R3.3.31 ①1～3年目 国等による補てんなど ②4年目・5年目 町による対象機関に係る償還利子相当額の助成 対象事業者数 42件	9,900	9,900	0	R2.4～ R7.3	商工観光課	・公的融資資金返済利子分の助成支援に係る基金創設（令和5.6年度に実施（債務負担行為設定））	基金条 例制定
		イ) 経営持続化助成事業 経営に大きな影響を受けている飲食・旅館・食料品製造・旅客・小売業者の経営持続化助成支援	・前年比で売上高が減少している事業者の助成支援 【条件】 令和2年1月～12月までのうち、前年同月比で売上高が20%以上の減少月があることなど 【助成額】 ①売上高10,000千円以上：200千円×25件 5,000千円 ②売上高 5,000千円以上：150千円×13件 1,950千円 ③売上高 1,000千円以上：100千円×13件 1,300千円	8,250	8,250	0	R2.9～ R3.3	商工観光課	・コロナ禍で売上高が減少している事業者に対し、事業活動継続に係る支援実施を図られた。	
		ウ) 経営継続応援補助金 経営に大きな影響を受けている農水産業者の経営持続化助成支援	・漁船用高機能無線設備や農薬散布用ドローン等接触機会低減省力化機械装置等整備による経営継続取組支援 【助成額】200千円（補助上限額） 【助成率】10/10 【件数】28件	4,946	4,946	0	R2.9～ R3.3	農林水産課	・新型コロナウイルス感染症の影響の克服による農水産業者の経営持続化に向けた支援を行うことができた。	

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
② 町民の経済的負担・軽減支援										
14	福祉灯油購入助成事業	灯油価格高騰による経済的負担の軽減	福祉灯油購入費の助成支援 ・ 7千円（助成上限額）×159世帯 ・ 事務費	1,112千円 95千円	1,207	1,205	2 R2.12～ R3.3	住民福祉課	・ コロナ禍により、灯油等の購入の助成により高齢者等の経済的負担を軽減することができた。	
15	「コロナに負けない！」子育て世帯応援臨時給付金給付事業	感染拡大の影響で休校が続く小中高生の子育て世帯の食費や光熱費の経済的負担軽減への生活支援	・ 10千円×113人 ・ ひとり親世帯 20千円×20人	1,130千円 400千円	1,530	1,530	0 R2.6～ R2.9	住民福祉課	・ コロナ禍により、休校が続く子育て世帯への食費や光熱水費等の経済的負担の軽減の一助となった。	
16	「コロナに負けない！」生活応援券配布事業	住民生活の経済的影響を緩和するとともに、町内各商店等事業者の下支えをすることを目的に、各世帯に町内で使用できる商品券の配布	・ 5千円（助成上限額）×1,015世帯 ・ 事務費	4,974千円 380千円	5,354	5,352	2 R2.6～ R3.3	住民福祉課	・ コロナ禍により、町民の経済的影響の緩和と、町内事業所の下支えに効果があった。	

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
③	”臨時休校と学び”を取り戻す支援									
17	学習機会加速・強化事業	ア) 公立学校情報機器整備事業 学校と家庭をつなぎ遠隔学習を行うための機器整備(学校からの遠隔授業強化)	・ 端末接続用マイク (15台) 152千円 ・ 分配中継ハブ (15個) 53千円	205	132	72	1 R2.10～ R2.12	学校教育課	・ コロナ禍の中、機器の整備により、学校からの遠隔授業の推進に効果的であった。	その他特定財源：国庫補助金
		イ) 学校教育ICT環境整備事業 学校教育ICT環境拡充機器整備	・ 分配中継ハブ (63個) 186千円 ・ ウィルス対策設定手数料 319千円 ・ 端末設定作業料 2,365千円	2,870	2,870		0 R2.10～ R3.3	学校教育課	・ コロナ禍の中、教育情報化推進に対応したICT機器の充実が図られた。	
		ウ) 中学生学習サポート事業 臨時休業に伴う学習の遅れを補完するため、B&Gサポートセミナーの補完	・ 追加授業 (7回) 325千円 ・ 遠隔授業 (27回) 675千円	1,000	1,000		0 R2.10～ R3.3	生涯学習課	・ コロナ禍の中、追加授業の実施により、学習に遅れが生じることなく生徒の学力向上事業を継続することができた。	
18	臨時休校学習環境整備事業	学校ICT機器を活用した学習の充実と学校間の遠隔授業や休校の事態に備えた学校と家庭間の遠隔学習等における指導技術の向上を図るため研修会等の開催	・ 積丹町教育研究会への交付金 166千円	166	165		1 R2.6～ R3.3	学校教育課	・ コロナ禍の中、教職員の遠隔学習等における工夫や改善など指導技術の向上が図られた。	
19	学校臨時休業対策費補助金	「新型コロナウイルス感染対策のための小学校、中学校等における一斉臨時休業について」に基づく、臨時休業等の措置	・ 食材 26千円 ・ 違約金 22千円	48	12	36	0 R2.4～ R2.5	学校給食センター	・ コロナ禍の中、臨時休業期間の食材費の費用負担が軽減された。	その他特定財源：国庫補助金

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考	
				国交付金	その他特定財源	一般財源					
① 観光誘客喚起支援及び農水産業振興支援											
20	観光客誘客対策事業	観光業需要回復事業の助成支援									
		ウ) 積丹観光安心安全づくり事業 感染症予防環境用品の整備	・マスク・消毒薬等の配備・備蓄に対するの助成支援 (補助上限額500千円)	331	331			0	R2.7～ R2.10	商工観光課	・感染症予防用品の備蓄により、安全・安心な観光地形成が図られた。
21	強い農水産業投資促進事業	エ) 観光資源創出事業 新たな観光資源(第一等不動レンズの里帰り)開発による観光需要の創出	・展示活用に向けた基本計画費 2,475千円	2,475	2,475			0	R2.9～ R3.3	商工観光課	・コロナ禍の中、同レンズの展示活用に向けた基本計画を策定し、新たな観光資源の開発の進展が図られた。
		ア) 農業販売促進事業 農産物の効率的な販売促進強化に向けた設備助成支援	・家畜運搬車改修(1台) 3,000千円	3,000	3,000			0	R2.9～ R3.3	農林水産課	・新型コロナウイルス感染症の影響の克服による農水産業者の経営持続化に向けた取り組みのため、農産物の効率名的な販売促進強化のための運搬設備の整備により経営の安定化に資することができた。
		イ) 美国漁港環境整備事業 漁港環境美化・就労環境の改善対策	・美国漁港環境美化整備の助成支援 1,900千円	1,900	1,900			0	R2.9～ R3.3	農林水産課	・漁港の美化環境の保全を図ることにより漁業者の就労環境の改善及び衛生環境対策充実を図ることで新型コロナウイルス拡大を未然に防ぐことができた。

区分	事業名	概要	事業実績	総事業費 (千円)			実施期間	所管課	事業の効果・検証	備考
				国交付金	その他特定財源	一般財源				
⑤	税・税外収入の減免・減収対策									
	22 家賃支援緊急対策事業	離職等による家賃の経済的負担軽減  ・家賃（使用料）の一部助成支援（2件） 123千円	123	123			R2.10～ R3.3	建設課	・コロナ禍の中、離職を余儀なくされた方に交付することにより、安定した住宅の確保に一定の役割を果たした。	
<b>(3) 「“感染症”にも“経済危機”にも強いまちづくり対策」に役立てる事業</b>										
① “安心・安全”な観光地・事業所づくり支援										
	23 衛生環境改善事業	コロナとの共存の時代に向けた飲食・旅館・理美容業者の感染予防環境施設整備対策助成支援  ・換気や空調設備の導入費、除菌機能付空気清浄機、衝立、非接触体温計等の購入、自動ドアの設置費等 【助成額】200千円（補助上限額） 【助成率】10/10 【件数】10件	1,914	1,914			R2.9～ R3.2	商工観光課	・事業者への感染予防対策助成支援により、安全・安心な観光地・事業所作りが図られた。	
② 危機に負けない観光地づくりの整備										
	24 災害に強い観光インフラ整備事業	ア) 野塚浄水場濾過機能強化事業 神威岬から積丹岬まで安全・安心な給水対策  ・緩速濾過池整備（3池分・T=5cm） 8,580千円	8,580	8,580			R2.10～ R3.3	建設課	・コロナ禍の中、積丹町の重要観光拠点の安全・安心な給水を確保し、観光インフラの充実強化が図られた。	
		イ) 観光インフラ強靱化推進事業 観光インフラ老朽化対策  ・黄金岬遊歩道安全基礎調査費 275千円 ・入舸川、日司川安全基礎調査費 3,575千円 ・茶津トンネル安全基礎調査費 2,475千円	6,325	6,325			R2.10～ R3.3	建設課	・コロナ禍の中、観光拠点地区内の観光施設や公共インフラの安全確保対策が図られた。	
合 計			124,759	120,091	4,610	58				